

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成 20年 8月 8日

上場取引所 東証第一部

上場会社名 株式会社 関東つくば銀行 URL http://www.kantotsukuba-bank.co.jp/

コード番号 8338 TEL (029)821-8111

代 表 者 (役職名)取締役頭取 (氏名)木村 興三

問合せ先責任者 (役職名)取締役総合企画部長 (氏名)髙橋 信之

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

(%表示け対前年同四半期増減率)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日~平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

	(1) 医帕性舌风惧(米山)				(70次がは利用平向四	1 7917日1951十7
		経常収益		経常利益	1	四半期純利	益
ĺ		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	21年3月期第1四半期	8, 427	_	\triangle 1, 153	_	△ 1,260	_
	20年3月期第1四半期	10, 284	19.8	1, 316	\triangle 5.8	1, 319	24. 0

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益			
	円	銭		円	銭
21年3月期第1四半期	\triangle 22 56			_	
20年3月期第1四半期	23 73		22	35	

(2) 連結財政状態

(=) (C)(B)(4)(2)(C)(B)					
	総資産	総資産純資産		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
21年3月期第1四半期	1, 384, 069	48, 815	3. 5	807 19	
20年3月期	1, 358, 812	48, 783	3. 5	805 87	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 48,548百万円 20年3月期 48,545百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

D • HO = 12 1/1/10						
		1株当たり配当金				
(基準日)	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年 間	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
20年3月期		0 00		10 00	10 00	
21年3月期	_					
21年3月期		0 00		12 00	12 00	
(予想)		0 00		12 00		

- (注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無
 - 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、2ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
- 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	(/024/101/ 20/91101	/13 133/93 \	E/IB/N(B1/94)1/4(00/4/14)	1 1 3 1 1 793 1 1 1 7 1 7		
	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益		
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭		
第2四半期連結累計期間	$18,300 \triangle 5.7$	1, 600 △ 32. 2	1, 700 \triangle 26. 6	29 19		
通期	$37,400 \triangle 2.0$	$3,700 \triangle 1.6$	3,800 3.5	66 77		

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 56,059,295株 20年3月期 56,055,750株 20期末自己株式数 21年3月期第1四半期 183,078株 20年3月期 182,681株 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 55,873,981株 20年3月期第1四半期 55,582,235株

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

		1株当たり配当金						
(基準日)	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年 間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
第一回優先株式								
20年3月期	_	0 00	_	60 00	60 00			
21年3月期								
21年3月期 (予想)		0 00		60 00	60 00			

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- 2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は有価証券にかかる利息配当金および売却益が減少したこと、役務取引等収益が減少したことなどにより、前年同四半期比18億56百万円減少し、84億27百万円となりました。

一方、経常費用は一般貸倒引当金繰入額および不良債権処理費用が減少したものの、預金利息など資金調達費用の増加、および有価証券の売却損、償却費が増加したことなどにより、前年同四半期比6億13百万円増加し、95億81百万円となりました。

この結果、経常損益は前年同四半期比24億70百万円減少し、11億53百万円の経常損失となりました。 また、四半期純損益は前年同四半期25億80百万円減少し、12億60百万円の四半期純損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結財務状況につきましては、総資産は前連結会計年度末比252億円増加し、1兆3,840億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比ほぼ横這いの488億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は個人預金が堅調に推移したことから、前連結会計年度末比266億円増加し、1兆2,341億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比109億円減少し、9,080億円となりました。

また、有価証券は前連結会計年度末比49億円増加し、2,654億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 - ①減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により 算定しております。

②貸倒引当金の計上方法

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」以上で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成20年3月期の予想損失率を適用して計上しております。

③税金費用の計算

当行及び連結子会社の法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、一部、計算要素で重要性の乏しい項目等について見積り計数を使用しております。また、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定し適用しております。

④繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について前連結会計年度末から 大幅な変動がないと認められますが、判断の確実性を担保するため、同年度末の検討において使用した将 来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を一部見直した上で適用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	小夜111111111111111111111111111111111111	(単位:百万)
	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表
資産の部		(平成20年3月31日)
現金預け金	79 640	F6 205
現金頃の金 コールローン及び買入手形	72, 649	56, 202
	80, 000	65, 000
買入金銭債権	1, 448	1, 511
商品有価証券	124	165
金銭の信託	1, 954	1, 959
有価証券	265, 420	260, 439
貸出金	908, 061	919, 055
外国為替	368	1, 039
その他資産	9, 323	5, 622
有形固定資産	8, 082	7, 893
無形固定資産	3, 171	3, 154
リース資産	5, 747	5, 966
繰延税金資産	12, 897	13, 929
支払承諾見返	40,710	42, 046
貸倒引当金	△ 25, 891	\triangle 25, 173
資産の部合計	1, 384, 069	1, 358, 812
負債の部		1, 000, 011
預金	1, 234, 145	1, 207, 483
债券貸借取引受入担保金	20,000	20, 000
借用金	18, 153	18, 235
外国為替	80	16, 236
社債	2, 000	
		17 000
その他負債	15, 144	17, 228
賞与引当金	141	507
退職給付引当金	3, 340	3, 261
役員退職慰労引当金	118	179
睡眠預金払戻引当金	132	124
偶発損失引当金	545	185
再評価に係る繰延税金負債	741	756
負ののれん	1	1
支払承諾	40, 710	42, 046
負債の部合計	1, 335, 254	1, 310, 029
屯資産の部		
資本金	31, 368	31, 368
資本剰余金	10, 758	10, 758
利益剰余金	7, 877	9, 802
自己株式	\triangle 259	△ 259
株主資本合計	49, 745	51, 669
その他有価証券評価差額金	△ 1,684	△ 3, 311
繰延ヘッジ損益	90	\triangle 174
土地再評価差額金	397	361
評価・換算差額等合計		\triangle 3, 124
少数株主持分	266	
が	48, 815	48, 783
負債及び純資産の部合計	1, 384, 069	1, 358, 812

(2) 四半期連結損益計算書

	(単位:百万円
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日
	至 平成20年4月1日
経常収益	8, 427
資金運用収益	6, 275
(うち貸出金利息)	(5, 365)
(うち有価証券利息配当金)	(568)
役務取引等収益	1, 282
その他業務収益	48
その他経常収益	821
経常費用	9, 581
資金調達費用	1, 325
(うち預金利息)	(1,006)
役務取引等費用	457
その他業務費用	763
営業経費	5, 123
その他経常費用	1,912
経常損失(△)	△ 1, 153
特別利益	131
特別損失	172
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 1, 195
法人税、住民税及び事業税	53
法人税等調整額	△ 16
少数株主利益	28
四半期純損失(△)	△ 1,260

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (3) 継続企業の前提に関する注記
 - 当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 - 当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) 該当事項はありません。

「参考資料」

(要約)前四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

. 日
0日)
284
731
488)
783)
653
752
147
968
886
731)
432
214
894
541
316
262
254
324
27
32
9
319

⁽注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成21年3月期 第1四半期決算説明資料

(平成20年4月1日 ~ 平成20年6月30日)

1. 損益の概況

【単体】

	<u> </u>					平成21年3月期		平成20年3月期	平成21
						第1四半期	平成20年3月期	第1四半期	中間期美
						(3ヶ月)	第1四半期比	(3ヶ月)	(6 %
業	彩	粗	利	益	1	4, 932	△ 2,559	7, 491	
	資	金	利	益	2	4, 992	△ 920	5, 912	
	役 着		等 利		3	654	△ 385	1,039	
	そ 0	12 /14	務利		4	△ 714	△ 1, 253	539	
経		除く臨時	,処理 。		5	4, 978	202	4, 776	
	人	件		- '	6	2, 304	104	2, 200	
	物	件			7	2, 328	148	2, 180	
	税				8	345	△ 49	394	
業	務純		倒繰入		9	△ 45	△ 2,759	2, 714	
		券5勘定尻(こ			10	633	△ 1, 329	1, 962	
	般貸		金繰入		11	12	△ 1, 152	1, 164	
業		務	純		12	△ 58	△ 1,608	1, 550	
	うち回	国債等債券排			13	△ 679	△ 1, 431	752	
臨		時	損		14	△ 1,017	△ 771	△ 246	
		朱式等損益			15	46	△ 280	326	
	うち	不良債	権処理		16	771	△ 529	1, 300	
		出金償			17	36	△ 49	85	
		別貸倒引			18	375	△ 839	1, 214	
	_	ルクセー	-		19		-	_	
€					20	359	359	- 1 000	
	常利		経常損		21	△ 1,075	△ 2,378	1, 303	
特	5 +	別	損		22	△ 41	△ 66	25	
	うち		医 処 分 攅		23	△ 4	△ 2	△ 2	
	固固		全 処 分 全 処 分		24 25	_	2	2	
	うち		権取立		25 26	4 131		262	
			<u>権 取 立</u> 損 損		20 27	146	69	77	
式只					١ د	140	09	11	
		引前四半	期 純 利期純損タ		28	△ 1,117	△ 2,446	1, 329	
	人税、		及び事業		29	43	32	11	
法	人	税等	調整	-	30	△ 14	△ 14	_	
四(半 ム は	期 知四 半期		益 :)	31	△ 1,145	△ 2,463	1, 318	

(単位:百万円) 平成21年3月期 中間期業績予想 (6ヶ月)

1, 300

1, 400

2. 金融再生法開示債権 【単体】

(単位: 百万円)

	平成20年6月末		平成20年3月末
	1/3/20 1 0/1/10	平成20年3月末比	1 /3/200 0/1/10
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15, 270	417	14, 853
危 険 債 権	44, 001	△ 2,007	46, 008
要 管 理 債 権	10, 385	347	10, 038
合計	69, 655	△ 1, 245	70, 900

(単位 : %)

								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	'/
不	良	債	権	比	率	7. 57	△ 0.05	7. 62	

(注)上記の平成20年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する 各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、同計数は、当行の定める自己査定基準に基づく平成20年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を 基に計上しております。

※債務者区分との関係: 破産更正債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権 … 要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、 又は貸出条件を緩和している債権

3. 自己資本比率(国内基準) 【連結】

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末
		平成20年3月末比	
① 自己資本比率	9.90 %	0.32 %	9.58 %
② Tier I	451	5	446
③ Tier Ⅱ	234	20	214
(イ) うち自己資本に計上された 再評価額	5	0	5
(ロ) うち劣後ローン残高	185	20	165
④ 控除項目	-	_	_
(他の金融機関の資本調達手段の 意図的な保有相当額)	-	-	-
⑤ 自己資本② + ③ - ④	685	25	660
⑥ リスク・アセット等	6, 922	30	6, 892

4. 時価のある有価証券の評価差額 【単体】

(1) その他有価証券

(単位: 億円)

					7				
平成20年6月末						平成19年6月末			
	時価	評価差	額		時価	評価差額	額		
	画		うち益	うち損	中分画		うち益	うち損	
の他有価 券	2, 547	△ 35	20	55	2, 351	30	65	34	
株 式	114	10	17	6	144	50	51	1	
債 券	1, 947	△ 12	1	13	1, 906	△ 28	0	28	
その他	486	△ 33	2	35	301	9	13	4	

		(単位	· 1思円)					
(参考)平成20年3月末								
時価	評価差額	評価差額						
144.11111		うち益	うち損					
2, 494	△ 60	15	75					
111	△ 1	10	12					
2,018	△ 6	3	9					
364	△ 52	0	53					

- (注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
 - 2. 有価証券のほか信託受益権を含めております。

(2) 満期保有目的の債券

(単位: 億円)

	7	平成20年6月末			平成19年6月末			
	帳簿	含み損	益		帳簿	含み損	益	
	価額		うち益	うち損	価額		うち益	うち損
満期保有目的の債券	71	△ 5	-	5	148	△ 10	_	10

(参考)平成20年3月末							
10 -1 -4	含み損益						
価額		うち益	うち損				
90	△ 2	0	2				

- (注) 「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法)と時価との差額を計上しております。
- (3) 子会社株式で時価のあるもの 該当ありません。

5. デリバティブ取引 【単体】

(1) 金利関連取引

(単位: 億円)

E.	分	種類	平成2	20年6月	末	平瓦	戈 19年6月	月末
	73	1里 規	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店	頭	金利スワップ	20	0	0	_	-	-

(参考)平成20年3月末								
契約額等	時価	評価損益						
20	△0	$\triangle 0$						

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、記載を省略しております。

(2) 通貨関連取引

(単位: 億円)

X	\triangle	種類	平成2	20年6月	末	平瓦	戈19年6 月	月末
	分	1里 規	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		通貨スワップ	_	-	-	_	-	-
店	頭	為替予約	24	0	0	181	△ 5	△ 5
		通 貨 オプション	_	_	-	-	-	-

(参考)平	乙成20年	三3月末
契約額等	時価	評価損益
_	-	-
65	1	1
_	-	-

(3) 株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引該当ありません。

6. 預金・貸出金残高等の状況 【単体】

(1) 預金・貸出金の残高

(単位: 億円)

							平成20年6月末	平成19年6月末
預						金	12, 418	11, 958
	う	ち	個	人	預	金	9, 715	9, 399
貸		ļ	出			金	9, 101	8,876

(参考)平成20年3月末
12, 151
9, 606
9, 215

(2) 中小企業等貸出金残高等

(単位: 億円,%)

	平成20年6月末	平成19年6月末
中小企業等貸出金残高	7, 131	7, 252
中小企業等貸出比率	78. 35	81.70

(参考)平成20年3月末
7, 271
78. 90

(3) 消費者ローン残高

(単位: 億円)

		平成20年6月末	平成19年6月末
消	費者ローン	2, 474	2, 439
	住宅ローン	2, 137	2,092
	その他ローン	336	346

(参考)平成20年3月末
2, 467
2, 130
336

(4) 預り資産の残高

(単位: 億円)

					平成20年6月末	平成19年6月末
預	į	り	資	産	1, 483	1,734
	投	資	信	託	1,099	1, 405
	围	債 等	公 共	債	246	234
	外	貨	預	金	22	17
	年	金	保	険	115	76

(参考)平成20年3月末
1, 441
1,071
243
21
104

以上